



日本人の2人に1人はがんにかかるといわれています

胸部X線（肺がん・結核）検診・大腸がん検診を実施

令和3年度「胸部X線（肺がん・結核）検診」と「大腸がん検診」を下記のとおり実施します。

どちらも申し込みは不要です。この機会にぜひ受診してください。

◆胸部X線（肺がん・結核）検診 ～レントゲン車によるX線検査～

【対象】

40～64歳：肺がん検診
（昭和56年4月1日以前に生まれた方）
65歳以上：肺がんと結核検診
（昭和31年4月1日以前に生まれた方）

【料金】 無料

【受診】

- 40～59歳の方
- ・受診票の個人通知はありません。みらい健康課または各検診会場で受診票を配布します。
- ※検診時でもかまいません。
- 60歳以上の方
- ・受診票は9月中旬に個人通知します。必要事項をご記入のうえ、会場にお持ちください。

◆大腸がん検診 ～2日分の採便による検査～

【対象】 20歳以上

【通知】 個人通知はありません。

【料金】 200円 ※70歳以上は無料

【備考】 便秘薬を服用しても構いません。

▶詳しくは、役場みらい健康課（☎33-0355）までお問い合わせください。

胸部検診と大腸がん検診の日時と場所

月/日	会 場	受付時間
10月10日 (日)	井田公民館	9:20～10:40
	役場駐車場(防災拠点施設下)	13:30～15:10
10月11日 (月)	下桐原バス停横	9:20～9:40
	阪松原生活改善センター	10:20～10:40
	平尾井高齢者生産活動センター	11:10～11:50
10月12日 (火)	上野農事集会所(つどい館)	13:40～15:10
	茶屋地構造改善センター	9:10～9:40
	下り場集落センター	10:20～10:40
	中村多目的集会施設	11:30～12:00
10月13日 (水)	鵜殿ふれあい会館	14:00～15:20
	永田青年クラブ	9:10～9:30
	大里多目的集会施設	10:30～11:20
	飛雪の滝キャンプ場	13:20～13:40
10月14日 (木)	北桧杖多目的集会施設下	14:00～14:20
	鮎田構造改善センター	15:00～15:40
	小畑就業改善施設	9:20～9:40
10月15日 (金)	飯盛多目的集会施設	10:30～11:00
	下地生活改善センター	14:00～15:20
	上地多目的集会施設	9:20～10:00
10月24日 (日)	高岡和田地バス停前	10:40～11:00
	相野谷診療所駐車場	11:30～12:00
	まなびの郷(下駐車場)	14:00～15:30
10月24日 (日)	給食センター駐車場(神内)	9:30～10:50
	役場駐車場(防災拠点施設下)	13:00～14:40

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場にお越しになる際はマスクの着用と体温の測定をお願いします。

※各会場では大腸がん検診の容器の配布および提出の受け付けもしています。

容器（大腸がん検診）の配布・提出について

場 所	配布時間	提出時間
	期間：10月6日～10月20日	期間：10月10日～10月24日
みらい健康課	8:30～17:15	8:30～16:00
相野谷診療所	8:30～17:15	8:30～16:00

※各施設は、土・日・祝日は休みです。

Fire Report 9月1日は「防災の日」

いま一度、災害への備えを

9月1日は、関東大震災が発生した日であるとともに、台風シーズンを迎え、災害が発生しやすい時期でもあります。昭和34（1959）年の伊勢湾台風で戦後最大の被害を受けたことをきっかけに、災害に対する備えと意識を高めるため、「防災の日」が

制定されました。

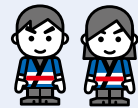
大きな被害をもたらす台風は秋に多く発生しており、「昭和の3大台風」と呼ばれる伊勢湾台風、室戸台風、枕崎台風もすべて9月に上陸しています。台風は太平洋高気圧の縁に沿って北上しますが、秋になって太平洋高気圧の勢力が弱まると、その外側が日本列島と重なり、台風の通り道となるため直撃しやすくなります。



伊勢湾台風で熊野川が氾濫し、成川地区が浸水する様子（紀宝町役場所蔵）

10年前に紀伊半島大水害を起こした台風第12号も9月に上陸しました。これほどの大水害を一体どれほどの人が予測していたでしょうか。町では紀伊半

消防団に入りませんか？ 新規入団者募集！



消防団では新規団員を随時募集しています。条件は、紀宝町に居住または勤務している18歳以上の人で男女は問いません。▶詳しくは、役場総務課防災対策室（☎33-0335）までお問い合わせください。

島大水害を教訓とし、9月4日を「町民防災の日」としています。月日が経つにつれて記憶は風化していきませんが、私たちは災害が多い土地に住んでいるということを再認識して、避難経路の確認や防災グッズの見直しなど、いま一度防災意識を高め、いつ起こるか分からない災害への備えをしておくことが大切です。



今月の消しメン★ 団員紹介 No. 6

濱地 都茂さん
(第1分団井田班・37歳)



いろいろな人と知り合えるのも消防団の魅力のひとつです。

◆お仕事は？

通信業です。ケーブルを張ったり電柱を立てたり、電話工事などをしていきます。

◆入団のきっかけは？

10年ほど前、地元に戻ったときに知人から誘われ、地域に貢献できたらと思い入団しました。

◆趣味は？

最近はDIYにはまっています。庭に人工芝を張ってウッドデッキも作りました。

◆普段の心構え

数年前に操法の大会に向けて練習をして、技術を磨きました。今後さらにも訓練に励み、要請があればいつでも出動できるように務めています。